



市川サッカークラブ

市川をJリーグのある街に。



いちかわTMOアドバンス修了発表

荒 裕二

目次

- ・ 自己紹介
- ・ 「**いまどうなっているのか？**」
～市川市にある課題。
- ・ 「**具体的に何をするのか？**」
～市川市に「リーグクラブ」を作ることによって課題解決します。
- ・ 「**どんなメリットがあるのか？**」
～市川市に「リーグクラブ」ができると何が起こるのか。



荒 裕二

(あら ゆうじ)



- ◎ 生年月日 : 1973年6月生まれ
- ◎ 出身 : 東京都調布市
- ◎ 市川市在住 : 23年
- ◎ 趣味 : サッカー観戦 (熱烈なFC東京サポーター)

- ◎ 市川市に「リーグクラブをつくる会 (代表理事)」

30年前に、Jリーグが発足！

調布市に
生まれる



1973

学生時代



1992



1997



1999



2000

夢が
かなう

応援



イマココ



2023

1

1992年
Jリーグ誕生

調布市にも
Jリーグクラブ
が欲しい！



市民活動

2

スタジアムを
建てたい

母体となる
クラブチーム
が必要

3

プロチームの
招致活動

1997年
東京ガスサッカー部が
招致活動に賛同

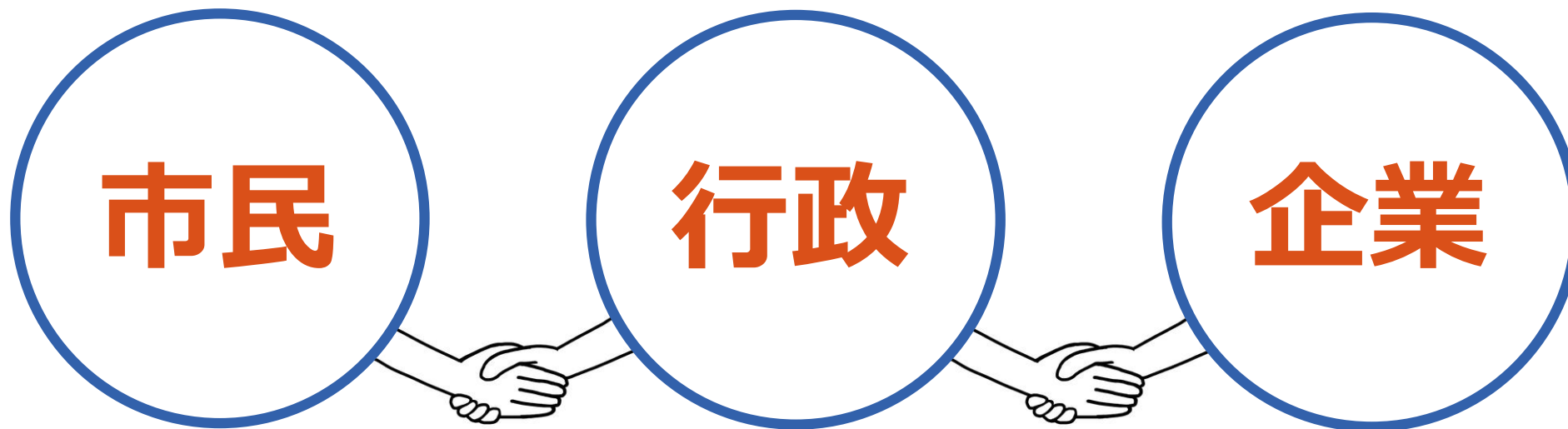
FC東京が誕生

4

スタジアム
建設が決定

調布市に
Jリーグクラブ
ができる

成功した要因（KSF）



市民の熱い願い

両者の想いを具現化

賛同する企業

調布市に、FC東京ができたことで「調布市のブランド力」が上がり、市民の「ふるさと意識」や「地域コミュニティ」が豊かになったと感じている。

「いまどうなっているのか？」

市川市にある課題



市川市民は

ふるさと意識（地元意識）が低い

地域コミュニティが希薄

であるとよく言われます。

その理由

都市化

昼間人口
の減少

核家族化

このような状態が続くと...



相互
無関心

子育て
不安

伝統や文化
の喪失

商店街
の衰退

治安の
悪化

景観や環境
の悪化

どうすれば解決できる？



地域が誇れるコンテンツ

を育成すると、

そのコンテンツを中心に人が集まり、街が元気になる。



地域コミュニティ

が活性化され



ふるさと意識（地元意識）

を高めることができる。



→ つまり、市民の心を結束させる **コンテンツ** が必要

「具体的に何をするのか？」

「市川市に」リーグクラブをつくります」

私たちには
市民の心を結束させる **コンテンツ** が必要だから。

ご存知ですか？

市川市には
Jリーグ参入を目指しているクラブがあります



市川サッカークラブ



市川サッカークラブ

創設：1962年

（市川市立市川第一中学校のOBにより結成）

千葉県社会人リーグに所属

2020年：Jリーグ参入を目指すことを発表。

このクラブをJリーグに昇格させます（コンテンツ化）



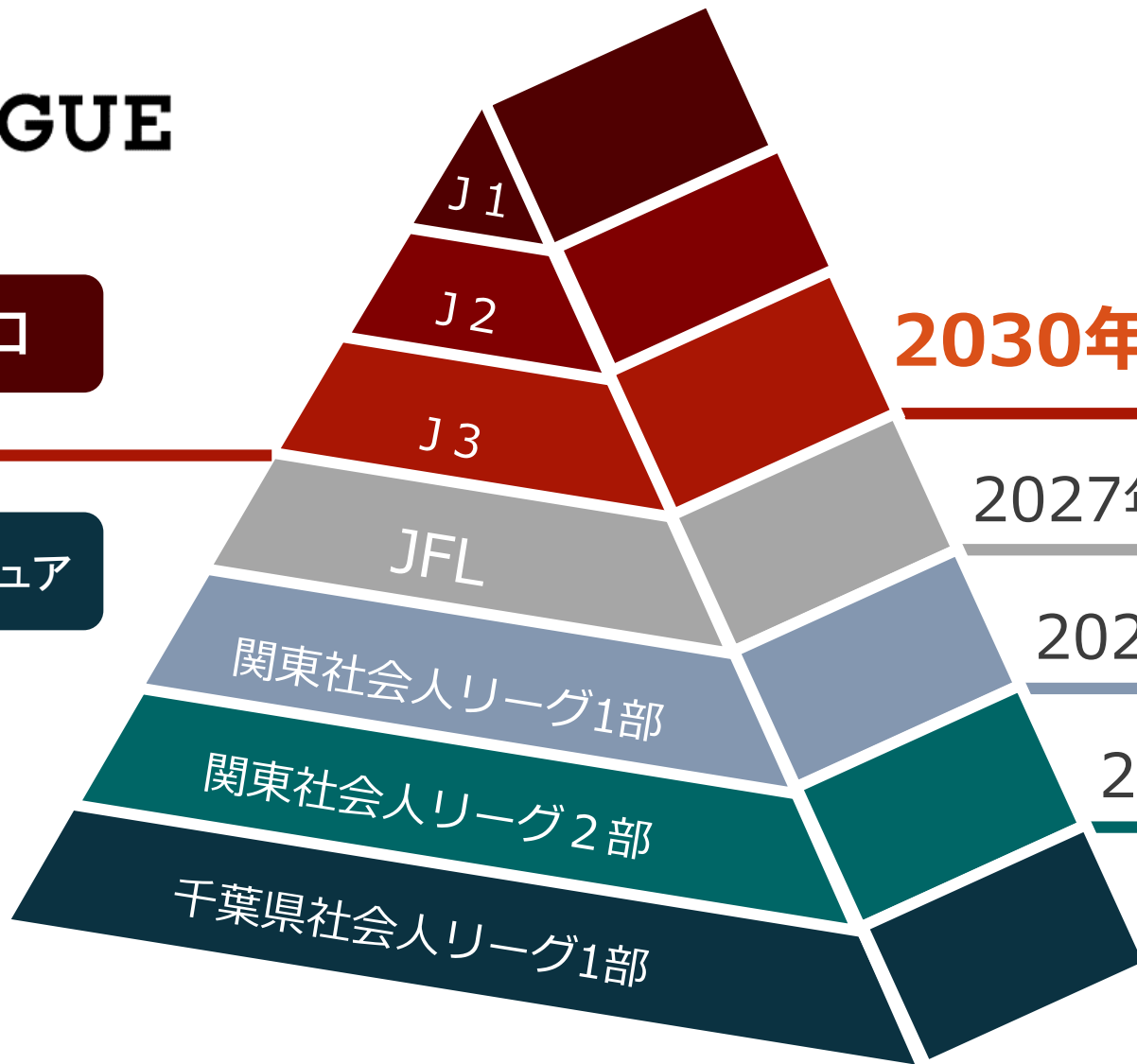
クラブハウス
（柏井町）

現在地とロードマップ



プロ

アマチュア



2030年 Jリーグ (J3) 参入

2027年

2025年

2024年

2023年



北市川フットボールフィールド（柏井町）



英国調クラブハウス

国際規格の広さと人工芝の専用グラウンドを完備



すごく
広い～！



注目選手



コブザール・ダニール選手

2002年1月6日（ウクライナ出身/ポジションMF）

**ロシアによる軍事侵攻の避難民として、
両親と共に2022年8月に来日。**

（名門シャフタール・ドネツクのアカデミー出身）

2023年5月現在で、日本全国にウクライナ避難民は約2400人いて、セミプロ以上のサッカー選手はダニール選手が初めて。



（画像：市川S C公式サイト）



「どんなメリットがあるのか？」

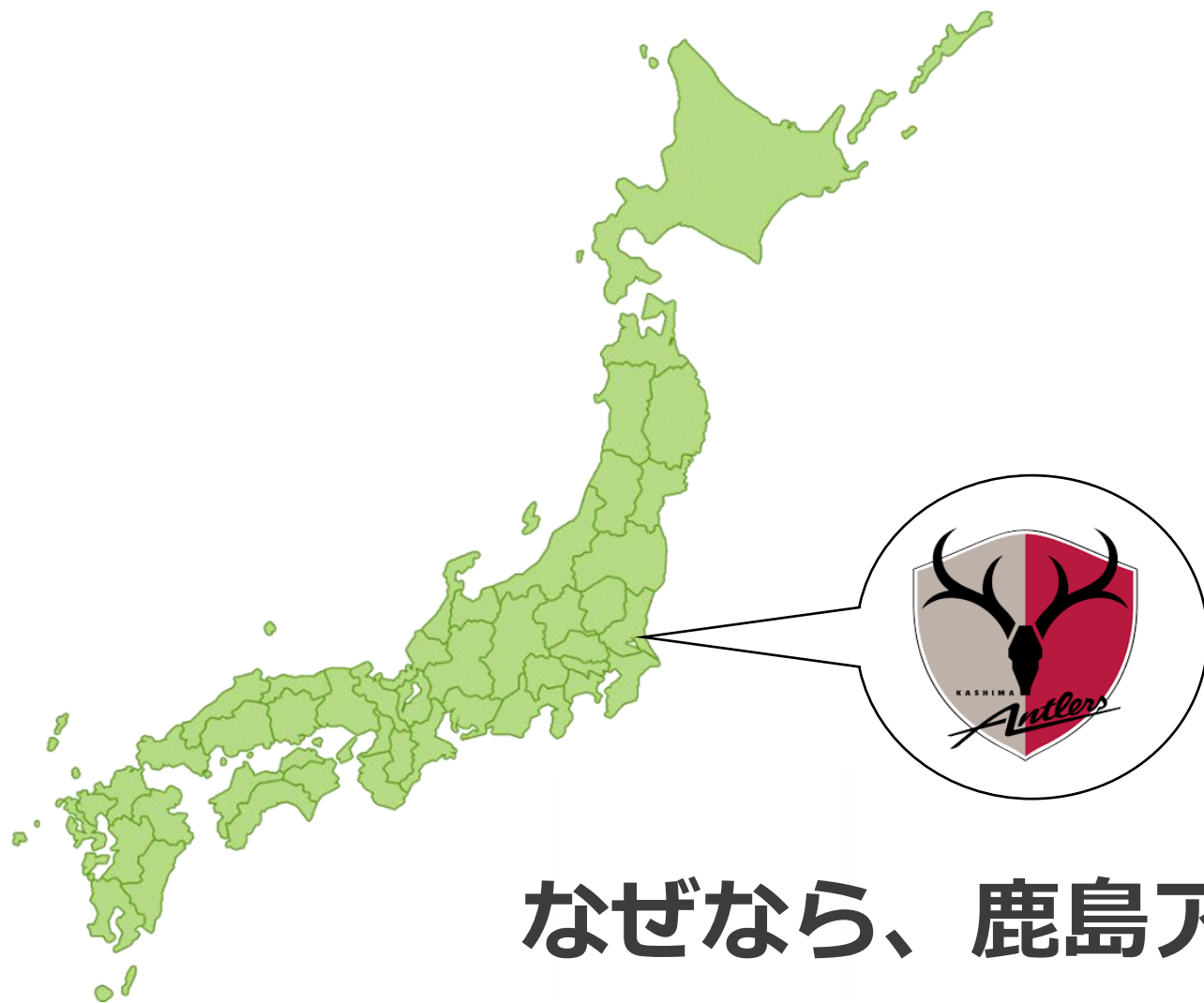
「市川市にJリーグクラブができると何が起こるのか」

ブランド力の向上



皆さんは、鹿嶋市を知っていますか？

日本人の多くが鹿嶋市を知っています



なぜなら、鹿嶋アントラーズがあるから。

それでは



神栖市を知っていますか？

ほとんどの日本人は神栖市の存在を知りません



(神栖市の方、ごめんなさい)



神栖市

人口規模は倍くらいの差



鹿嶋市
人口約6万人



神栖市
人口約10万人

「サッカーのチカラ」は**ブランド力**を向上させます。

フットボールツーリズム（経済効果）

サポーターの日常



HOME & AWAY

① 日本全国に飛び回り
ご当地グルメを堪能



② 海外遠征もします
(アジアチャンピオンズリーグ)

③ 観戦のついでに
新しい趣味も見つれたり



お城巡り

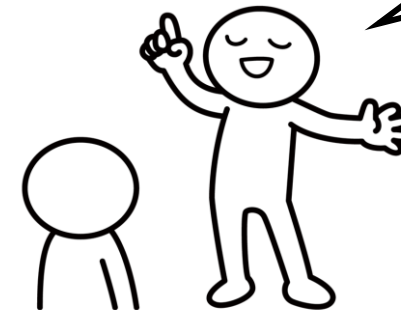


ご当地
ブルワリー

④ 観光を楽しんで
現地にお金を落としたり



⑤ リピーター顧客になり
各地の評判を拡げ続けます。



あの街の
●●は
最高だよ
ね

例) 札幌遠征



東京～札幌

サッポロビール園	¥ 6,500
札幌ラーメン	¥ 900
二条市場	¥ 1,500
白い恋人パーク	¥ 4,000
羊ヶ丘展望台	¥ 530
イクラ丼	¥ 2,500
スタジアムグルメ	¥ 2,000
打ち上げ	¥ 5,000
航空券+宿泊代	¥ 30,000
在来線	¥ 2,930
チケット代	¥ 2,000
お土産	¥ 6,000

計 **¥ 58,860**

例)名古屋遠征



例) 広島遠征





サポーターはサッカー観戦だけでなく、
飲食、宿泊、お土産、観光にお金を落とします。

～フットボールツアーリズム～

市川市でも
やりたいな



2つの大きなメリット①



「市川ブランド」の創出

市民の誇り



- ・ サッカークラブが**地域の象徴**となる。
- ・ 応援を通じて**多世代コミュニティ**や**地元意識**が形成される。
- ・ サポーターが「**市川ブランド**」を育成し、市川市が全国に認知される。

2つの大きなメリット②



「フットボールツーリズム」による経済効果



サポーターが市川市を訪れることで、
地元経済が潤う。



市川市にJリーグクラブをつくることで、
同じ価値を共有する人々の、**出会いの場**を創り出す

ホーム&アウェイによる双方向の**交流人口**と、
市川サッカークラブをハブとした**関係人口**の創出。

フットボールツアーリズムの実例



たった1日の経済効果が3900万円

「ガイナレ鳥取 vs FC東京」（2011年11月）

鳥取市で行われたJ2リーグの試合に
アウェイチームのサポーターがおよそ
2,000人訪れた。

鳥取市の報告によると、飲食費、宿泊費、
土産代、観光消費額を含めると、
「1日の経済波及効果」が3900万円に
のぼると推計された。



11. 19 ガイナレ鳥取 vs FC東京の消費経済効果について

— FC東京戦の市内消費推計額は約3,000万円 —
(タクシー代等の交通費、入場チケット代等は含まず)

●FC東京サポーターの市内での飲食費	8,835千円	(観戦前後)
宿泊費	9,000千円	(前後泊)
土産代	6,152千円	
●ガイナレ鳥取サポーターの飲食費	3,221千円	
●スタジアム内での飲食売り上げ	2,500千円	
計	29,708千円	

※ アウェイ200人、ホーム300人へのアンケート結果より推計

※ 上記消費額をもとに算出した間接波及効果を含めた経済波及効果は3900万円と推計される。

市川市のふるさと納税流出額



(参考)

2021年度 市川市の **ふるさと納税流出額**は
約**16億1300万円** (県内最下位)

受け入れ額 : 約1億2700万円
流出額 : 約17億4千万円

ふるさと意識 (地元意識) や

市川ブランド **が足りないから？**

朝日新聞 DIGITAL

ウクライナ情勢 コロナ 速報 朝刊 夕刊 連載 ランキ

トップ 社会 経済 政治 国際 スポーツ オピニオン IT・科学 文化・芸能

朝日新聞デジタル > 記事

ふるさと納税、千葉県全体で過去最多117億円 流出は300億円超

藤谷和広 2022年8月9日 10時45分

f t c B! e

総務省が7月、各自治体の昨年度のふるさと納税制度による寄付受け入れ額を発表し、千葉県全体では117億4千万円と過去最高だった。2020年度より28億9千万円増加。市町村別のトップは勝浦市で23億6千万円だった。一方、県全体の流出額も308億5千万円に上った。

県全体ではこれまで、台風被害からの復旧・復興のための寄付が集まった19年度の106億7千万円が最高だった。県は、テレビCMなどで制度の周知が進んだことのほか、コロナ禍で外出や外食を控える人が増えたことや、返礼品の選択肢が広がったことなどが寄付額を押し上げたとみる。高級な嗜好(しこう)品よりも、生活必需品の人气が高まっているという。

2022年8月9日 朝日新聞デジタル

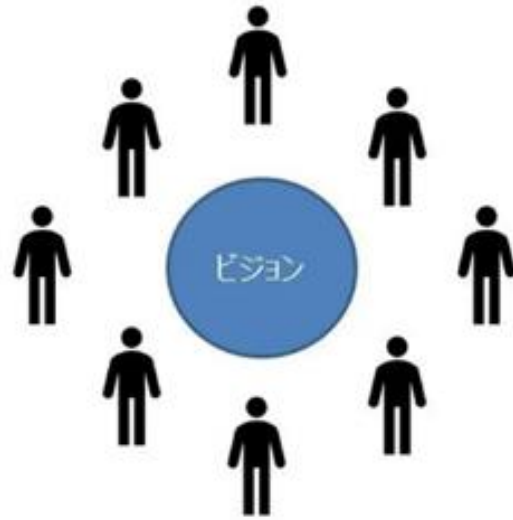
具体的なステップ



タウンミーティングの開催

ビジョンの共有

普及活動



市川が有名に

地域活性化



「リーグクラブが誕生することで得られるメリット」
を市民に示す。



企業にとってのメリット



フットボール
ツーリズム

従業員が
元気になる

地域との
関わりが
増える

CSR経営
CSV経営

会社がそのチームを応援すると、社員も応援する。
会社の中にも共通のコミュニティが生まれる。

アマチュア選手の雇用環境

社会人リーグでは、選手は副業で生活している。
転職を受け入れてくれる企業のサポートが不可欠。



行政

スタジアムを建てる（街づくり）



市川市スポーツ推進計画（2023年度～2032年度）

スタジアム
ができると

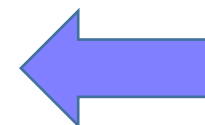
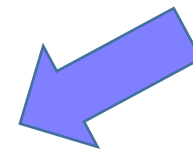
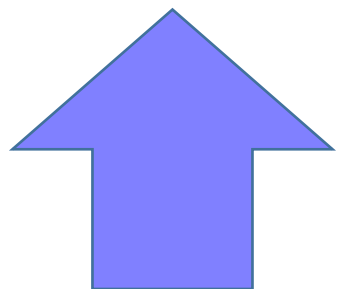
人が集まる

経済が回る

住民が増える

活力が生まれる

市川市の
ステータスが
もっと上がる



第二期 市川市スポーツ推進計画



「健康で、ふれあい生まれるスポーツのまち、市川」を目指して

【計画の目的】（前段落）市川市では、国の「スポーツ基本計画」及び県の「千葉県体育・スポーツ推進計画」に倣い、平成18年度に「第一期市川市スポーツ振興基本計画」を策定し、「健康で、ふれあい生まれるスポーツのまち、市川」を基本理念に、人づくり、組織づくり、地域づくりを基本方針とした、スポーツの振興を推進してきた。

令和5年度からは「**第二期 市川市スポーツ推進計画**」として、施策目標を「**スポーツ環境の充実**」と設定し、その目標の実現に向けて施策や事業を推進していく。

【計画の期間】

2023年度から10年計画

北東部スポーツタウン基本構想



市川市の北東部地区を
「複合スポーツ施設を新たに整備
する地区」に指定。

「老朽化した市民プールの改築計画」
未来のスポーツ文化の拠点をつくる

※サッカースタジアムの建設を要望！



まとめ

まとめ

市民

行政

企業



コンテンツが市民の心を結束し、市川を元気にする。

1

コンテンツの創出



2

ふるさと意識
地域コミュニティ
の育成



3

市川ブランド
の向上





サッカーは世界の共通語

世界の競技人口：2億6千万人

サッカーW杯の視聴者数は
五輪の5倍以上



サッカーは世界の共通語

**あなたと、あなたの会社と
市川市が世界と繋がります。**



Jリーグ昇格を目指して



ご支援よろしく申し上げます

市川市にJリーグクラブをつくる会



ご清聴ありがとうございました